

3年生

ご近所探検

平将門といえば、観音寺、将門神社、将門の井戸の三点セットです。今日は平将門にどっぷり浸ってみました。



観音寺(通称 日秀観音)に行きました。

この観音堂には将門の守り本尊、聖観世音菩薩をおまつりしているそうです。

現在も霊験あらたかで、ご利益があるそうですよ。

『初詣や節分の時に来るよ!』

ちょっと変わったお地蔵様があります。「首曲がり土蔵尊」というそうです。由来はいろいろあるようですが、「成田山」にそっぽを向いているとか。

『なんで首かしげてるの?』
『かわいい顔している!』



次は「将門の井戸」へ行きました。

平将門が開いた井戸だと言われています。将門神社の東側にあることも意味があるのだそうです。



将門神社と将門の井戸は反対側になるので、2クラスで入れ代わります。

『がんばってね』
『わあ〜い』



日秀は将門が幼少期を過ごしたところだとか。神社の鳥居をくぐって行きます。



奥には石造りの祠(社殿)があります。平将門についてはさまざまな伝承が伝えられています。

湖北地区には昔からいろいろな言い伝えがありますね。



帰り道、成田線の電車と遭遇。
乗客と手を振ってお別れ。
『バイバ〜イ』

今日はちょっと難しかったけれど、自分たちの住んでいる地域に史跡がいろいろあることがわかっただけでも大きな収穫でした。